

10月1日(木) 19:00~21:00

六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー 秋のイベント**「中秋の名月 観月会」開催**

東京の夜景とともに中秋の名月を鑑賞！天文の専門家による星空解説付き！

～赤く輝く火星を鑑賞「火星接近特別星空観望会」や「十三夜を愛でる会」も開催！～

六本木ヒルズ展望台 東京シティビューでは、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散防止のため、屋上スカイデッキでの星空観望会を休止しておりましたが、この度、参加人数を限定して、秋の美しい夜空を楽しめる観望会を再開することとなりました。

中秋の名月にあたる10月1日(木)に屋上スカイデッキにて、秋の恒例イベント「中秋の名月 観月会」を開催します。360度パノラマの景色とともに昇る月を、海拔270mの高さからの東京の煌めく夜景とともにご鑑賞ください。10月6日(火)には、火星を鑑賞する「火星接近特別星空観望会」を開催。およそ2年2ヶ月毎に地球に接近する赤く輝く火星を鑑賞いただける貴重なイベントです。さらに、中秋の名月からひと月後の10月29日(木)に、「十三夜を愛でる会」を開催。満月がほんのり欠けた十三夜の月を愛でる風情あるイベントです。

新型コロナウイルス感染症の流行で、心落ち着かない日々が続きますが、この秋は、日常を少し離れ、東京シティビューで美しい月夜とともに上質な時間を過ごしましょう。



スカイデッキから見える月と東京タワー ※イメージ



スカイデッキでの観覧会(過去の様子) ※イメージ

※新型コロナウイルス感染症予防のため望遠鏡を直接覗くことはできませんが、望遠鏡の捉えた星の姿を映像でご覧いただく予定です。

「中秋の名月 観月会」開催概要

『日本百名月』にも認定されている“東京シティビューから望む月”。
天文の専門家による解説のもと、東京の夜景に浮かぶ中秋の名月を、スカイデッキから愛でてみませんか？
平安の世から続くお月見を、専門家の星空解説つきで楽しみましょう。

日 時： 10月1日(木) 19:00~21:00 (最終入場 20:30)

※荒天時は中止となります。

場 所： 屋上スカイデッキ 六本木ヒルズ森タワー屋上

料 金： 無料

※ただし、スカイデッキへの入場券(一般500円)が必要です。

※『FREESTYLE 2020 大野智 作品展』開催に伴い、

屋内展望台は9/7(月)~11/11(水)の期間は展望台としての営業はございません。

定 員： 60名

参加方法： 事前申込制 お申し込みはこちら https://f.msgs.jp/webapp/form/13184_cnt_995/index.do

申込期間： 9月11日(金)~9月16日(水) 23:59

※当選者の方のみに、9月18日(金)までにメールにてご連絡いたします。



2年2ヶ月に一度のチャンス!「火星接近特別星空観望会」開催

2年2ヶ月ごとに地球に接近する火星。私たちの住む地球のお隣にいる惑星です。
赤く明るく輝く火星の姿をその目で確かめてみませんか?

日 時 : 10月6日(火) 19:00~21:00(最終入場 20:30)
※荒天時は中止となります。
場 所 : 屋上スカイデッキ 六本木ヒルズ森タワー屋上
料 金 : 無料
※ただし、スカイデッキへの入場券(一般 500 円)が必要です。
※『FREESTYLE 2020 大野智 作品展』開催に伴い、屋内展望台は9/7(月)~11/11(水)の期間、
展望台としての営業はございません。
定 員 : 60名
参加方法 : 事前申込制
お申し込みはこちら https://f.msgs.jp/webapp/form/13184_cnt_996/index.do
申込期間 : 9月11日(金)~9月16日(水)23:59

※当選者の方にのみ、9月18日(金)までにメールにてご連絡いたします。

秋深まる夜空で“後の名月”を鑑賞する「十三夜を愛でる会」開催

十三夜の月は中秋の名月からひと月遅れ、満月に少し足りない太ったお月様。
古来「後の名月」と呼ばれ、中秋の名月とともに愛されてきました。
秋も深まる東京の夜空で、ともに十三夜のお月見を楽しみませんか。

日 時 : 10月29日(木) 19:00~21:00(最終入場 20:30)
※荒天時は中止となります。
場 所 : 屋上スカイデッキ 六本木ヒルズ森タワー屋上
料 金 : 無料
※ただし、スカイデッキへの入場券(一般 500 円)が必要です。
※『FREESTYLE 2020 大野智 作品展』開催に伴い、屋内展望台は9/7(月)~11/11(水)の期間、
展望台としての営業はございません。
定 員 : 60名
参加方法 : 事前申込制
お申し込みはこちら https://f.msgs.jp/webapp/form/13184_cnt_997/index.do
申込期間 : 9月25日(金)13:00~9月30日(水)23:59

※当選者の方にのみ、10月2日(金)までにメールにてご連絡いたします。

※応募者多数の場合は、抽選となります。
※荒天の為中止の場合は、当日18時までには東京シティビューTwitter およびウェブサイトにてご案内いたします。
※当イベントは、フィジカルディスタンスの確保を徹底して開催いたします。
※東京シティビューの新型コロナウイルス感染症対策への取り組みについて(必ずお読みください)
<https://tcv.roppongihills.com/jp/news/2020/06/4052/>

“東京シティビューから望む月”は「日本百名月」認定の月！



一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューローが2016年にスタートした、全国に数多ある「美しい名月」の魅力を国内外の観光客へとアピールし、観光活性化を目指す『日本百名月』プロジェクトにて、“東京シティビューから望む月”は認定登録地に選ばれています。大都会東京ならではのビル群の摩天楼夜景と名月の競演をぜひ東京シティビューからお楽しみください。

お月見豆知識

■お月見とは・・・

旧暦8月15日の夜に月を愛でる風習、それがお月見です。東アジアに広く見られる行事で、地域毎にさまざまな楽しみ方があるようです。十五夜のお月様は、満月あるいは満月に近いふとった月で、眼で見るとはもちろん望遠鏡で眺めてみても迫力は満点。月のウサギを眺めるもよし、クレーターを愛でるもよし、もちろんお団子を楽しむもよし。あなたなりの秋の月の楽しみを見つけてみませんか？

■今年の中秋の名月はいつ？

今年の中秋の名月は、10月1日です。この日が今年の旧暦8月15日に相当します。満月のイメージが強い十五夜のお月様ですが、暦と月の動きのずれから、必ずしも満月になるとは限りません。今年の中秋の名月も、満月からは1日早く少しだけ欠けた月となっています(満月は翌2日)。日が沈んだ頃、東京の夜景を眼下に東の空から昇ってくる大きな月をぜひ眺めてみましょう。

高梨 直紘(東京大学 / 天文学普及プロジェクト「天プラ」)

東京シティビュー 屋上スカイデッキ 基本情報

【名称】 六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー 屋上スカイデッキ

【営業時間】 屋上スカイデッキ 月・水～日 11:00～20:00(最終入場 19:30)
火 11:00～17:00(最終入館 16:30)

※ただし、9月22日(火・祝)、11月3日(火・祝)は屋上スカイデッキは20:00まで(最終入場 19:30)

※スカイデッキは強風、雨天、高温、雷雲接近などでクローズする場合がございます。

※貸切等でご入場いただけない場合があります。

※詳細はHP(<https://art-view.roppongihills.com/jp/info/index.html>)をご確認ください。

※屋内展望台(52階)は、「FREESTYLE 2020 大野智 作品展」開催に伴い、
9月7日(月)～11月11日(水)の期間、展望台としての営業はございません。

【料金】 一般 500円(4歳～中学生 300円)

※チケット購入の詳細はHP(<https://art-view.roppongihills.com/jp/info/#tickets>)をご確認ください。

※「FREESTYLE 2020 大野智 作品展」、森美術館、森アートセンターギャラリーのいずれかのチケットをお持ちの方は、同日に限り、追加料金でスカイデッキにご入場いただけます。(52階券売機での当日購入となります)

※六本木天文クラブイベントにご参加の方(当選者のみ)は、スカイデッキ入場料のみでイベントにご参加いただけます。

【お問合せ】 (住所)東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー52階
(TEL)03-6406-6652 (公式サイト)tcv.roppongihills.com

※本リリース内の金額は全て税込みです。

※六本木ヒルズ展望台東京シティビューは、新型コロナウイルスの感染症対策を徹底し、お客様に安心かつ安全にご利用いただくため、さまざまな取り組みを実施しております。また、ご来館の際は検温とマスクの着用を必須とさせていただきます。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策への取り組みについて(<https://tcv.roppongihills.com/jp/news/2020/06/4052/>)